

令和6年

# 峡南医療センター企業団議会 第1回臨時会会議録

令和6年5月31日 開会

令和6年5月31日 閉会

峡南医療センター企業団議会

令和 6 年

峽南医療センター企業団議会  
第1回臨時会

5 月 3 1 日

令和6年峽南医療センター企業団議会第1回臨時会（1日目）

令和6年5月31日  
午後 1時30分開議  
於 議 場

1. 議事日程

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 会期の決定
- 日程第3 諸般の報告
- 日程第4 副議長の選挙
- 日程第5 同意第1号 峽南医療センター企業団監査委員の選任につき議会の同意を求めることについて

追加日程第1 議長辞職の件

追加日程第2 議長の選挙

日程第6 議会運営委員会委員の選任

2. 出席議員は次のとおりである。（10名）

1番	一之瀬 滋 輝	2番	丹 澤 孝
3番	新 津 千 吉	4番	高 尾 貫
5番	松 野 清 貴	6番	秋 山 仁
7番	小 林 有紀子	8番	青 柳 光 仁
9番	鮫 田 洋 平	10番	井 上 光 三

3. 欠席議員（0名）

4. 会議録署名議員

2番	丹 澤 孝	6番	秋 山 仁
----	-------	----	-------

5. 地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名  
(7人)

企 業 長	河 野 哲 夫
経 営 管 理 局 長	山 田 芳 男
経営管理局総務人事部長	石 井 よ し み
経営管理局経営企画部長	杉 山 和 己
市川三郷病院事務部長 兼 ケアセンターいらか事務部長	志 村 敦
富士川病院事務部長	米 山 裕 士
サンビューふじかわ事務部長	大 森 博 之

6. 職務のため出席した者の職氏名 (3名)

議会事務担当	久 保 真 人
議 会 書 記	渡 辺 裕 太
議 会 書 記	鶴 田 賢 人

開会 午後 1時30分

○経営管理局（久保真人君）

定刻になりました。

今日は、令和6年峡南医療センター企業団議会第1回臨時会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。

初めの進行役といたしまして、私、総務人事部の久保が務めさせていただきます。よろしくお願ひいたします。

まず、互礼を行いたいと思います。

ご起立ください。

相互に礼。

ご着席ください。

開会に先立ちまして、企業団職員ですが、事務部長が替わりましたので、議員の皆さまにご紹介させていただきたいと思います。

経営管理局総務人事部長に、石井よしみ部長。

○経営管理局総務部長（石井よしみ君）

石井です。どうぞよろしくお願ひいたします。

○経営管理局（久保真人君）

経営企画部長に、杉山和己部長。

○経営企画部長（杉山和己君）

杉山です。よろしくお願ひします。

○経営管理局（久保真人君）

サンビューふじかわの事務部長に、大森博之部長。

○サンビューふじかわ事務部長（大森博之君）

大森です。よろしくお願ひします。

○経営管理局（久保真人君）

以上、3名が就任いたしました。紹介とさせていただきます。

また、先ほど議長のご了解を得ましたが、服装は両町と同じで、軽装とさせていただきます、ノーネクタイで、上着は会議中脱いでもよいこととさせていただきます。

事前にお知らせしなかったことをお詫び申し上げます。

なお、今日は、市川三郷病院の久保寺院長および富士川病院の渡邊院長から診察のため、欠席の連絡がありましたので、ご報告いたします。

それでは松野議長、よろしくお願ひいたします。

○議長（松野清貴君）

ご苦労さまです。

開会にあたり、一言ごあいさつを申し上げます。

議員各位には、公私とも大変ご多忙のところ、本企業団議会の第1回臨時会にご出席を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、いよいよ新年度がスタートしました。

4月24日に2020年から50年の30年間で子どもを産む中心の世代となる20～39歳の女性が半数以下に減少する自治体は「消滅可能性」があると定義し、消滅都市ランキ

ングが発表されました。2014年の調査では、市川三郷町、富士川町とも消滅可能性自治体となっておりましたが、今回、市川三郷町は脱却、富士川町は若年女性人口減少率が悪化しており、消滅可能性自治体との結果となりました。

少子高齢化が加速する中、急性期から回復期、在宅医療に至るまで切れ目のない、持続可能な地域医療提供体制を有している本企業団の役割が重要となっております。

議会としましても、企業団と情報の共有を図りながら、できる限りの協力、支援をしてまいりたいと思っておりますので、引き続き、地域住民の医療、介護に対しご尽力をお願い申し上げます。

走り梅雨に濡れ、草木の緑もより深まったように感じます。肌寒さと蒸し暑さを感じるこの季節、議員各位には、健康に十分ご留意され、ご活躍されますようお願い申し上げます、開会のあいさつといたします。

それでは、ただいまから令和6年第1回峡南医療センター企業団議会臨時会を開会いたします。

本日の会議を開きます。

本日これからの議事日程につきましては、議長において作成し、お手元に配付した議事日程としたいと思っておりますが、これにご異議ありませんか。

(異議なし。の声)

異議なしと認めます。

---

○議長（松野清貴君）

日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則114条の規定によって、

第2番 丹澤孝君

第6番 秋山仁君

以上2名を指名いたします。

---

○議長（松野清貴君）

日程第2 会期の決定を議題とします。

お諮りします。

本臨時会の会期は、本日1日限りとしたいと思っておりますが、これにご異議ございませんか。

(異議なし。の声)

異議なしと認めます。

したがって、会期は本日1日限りとすることに決定しました。

---

○議長（松野清貴君）

日程第3 諸般の報告

この際、議案の審議に先立ちまして、諸般の報告を行います。

4月30日、5月28日に例月出納検査（2月度、3月度）が行われ、監査委員から検査の結果、相違ないとの報告がありました。

続きまして、諸般の報告を行います。

議会事務局長による報告書の朗読をもって、議長からの報告とします。

議会事務局長、石井よしみ君。

○議会事務局長（石井よしみ君）

企業団議会閉会中の令和6年4月30日に、小林有紀子議員より、松野議長に対し副議長の辞職願が提出され、同日、辞職の許可を得ました。

ここに、ご報告いたします。

○議長（松野清貴君）

以上で、諸般の報告を終わります。

---

○議長（松野清貴君）

日程第4 副議長選挙の件を議題とします。

お諮りします。

選挙の方法につきましては、地方自治法第118条第2項の規定により指名推選としたいと思っております。

ご異議ありませんか。

（異議なし。の声）

異議なしと認めます。

したがって、選挙の方法は指名推選で行うことに決定しました。

お諮りします。

指名方法につきましては、議長が指名することにしたいと思っておりますが、これにご異議ありませんか。

（異議なし。の声）

異議なしと認めます。

したがって、議長が指名することに決定しました。

副議長に、高尾貫君を指名することにしたいと思っております。

お諮りします。

ただいま、議長が指名しました高尾貫君を副議長の当選人に決定することにご異議ありませんか。

（異議なし。の声）

異議なしと認めます。

したがって、ただいま指名しました高尾貫君が副議長に当選されました。

ただいま、副議長に当選されました高尾貫君が議場におられますので、本席から会議規則第32条第2項の規定により告知いたします。

高尾貫君、副議長当選承諾のあいさつをお願いします。

○副議長（高尾貫君）

副議長就任にあたりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

ただいま、皆さま方のご推挙をいただきまして、峡南医療センター企業団議会の副議長をお引き受けさせていただくこととなりました。大変光栄なことと同時に、その責任の重さを改めて認識しているところでございます。

ご推挙を受けたからには、副議長として議長を補佐し、企業団議会、ならびに峡南医療セン

ター企業団の発展のために尽くしてまいり所存でございます。

議員の皆さまをはじめ、企業団執行部の皆さまのご指導・ご協力をお願い申し上げ、副議長承諾のあいさつとさせていただきます。

よろしく願いをいたします。ありがとうございました。

○議長（松野清貴君）

議員各位のご協力によりまして、副議長が選出されました。  
ご協力ありがとうございました。

---

○議長（松野清貴君）

日程第5 同意第1号 峡南医療センター企業団監査委員の選任につき議会の同意を求めること  
についてを議題とします。

執行部の説明を求めます。

企業長、河野哲夫君。

○企業長（河野哲夫君）

同意第1号について、ご説明いたします。

峡南医療センター企業団の監査委員につきまして、監査委員 鮫田洋平氏から辞職の申出があったため、新たに次の者を監査委員として選任したいので、地方公営企業法第39条の2第5項の規定により、議会の同意を求めるものであります。

住所 富士川町鹿島6590番地、生年月日 昭和39年9月20日生まれ、満59歳の小林有紀子氏を監査委員として選任したいと思います。

小林氏は、人柄・識見ともに監査委員として適任と存じますので、ご同意くださいますようお願い申し上げます。提案説明とさせていただきます。よろしく願い申し上げます。

○議長（松野清貴君）

以上で、企業長の提案理由の説明が終わりました。

地方自治法第117条の規定により、7番 小林有紀子君の退場を求めます。

（退場）

これより同意第1号の質疑に入ります。

質疑はありませんか。

（なし）

質疑を終わります。

お諮りします。

討論を省略し、採決することにご異議ありませんか。

（異議なし。の声）

異議なしと認めます。

お諮りします。

本件については、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

（異議なし。の声）

異議なしと認めます。

したがって、同意第1号は原案のとおり決定しました。

小林有紀子君の入場を求めます。

( 入 場 )

小林議員、議席にお戻りください。

峡南医療センター企業団監査委員に同意したことを小林有紀子君に告知します。

監査委員に選任されました小林有紀子君、自席において就任のごあいさつをお願いします。

○7番議員 (小林有紀子君)

監査委員就任にあたり、一言ごあいさつを申し上げます。

ただいま、皆さま方のご同意をいただきまして、峡南医療センター企業団の監査委員をお引き受けさせていただくこととなり、責任の重大さに身の引き締まる思いでございます。

私自身、日々研鑽に努めながら常に公正不偏の姿勢を保持いたしまして、その職責を果たす決意でございます。

何とぞ皆さま方の更なるご指導・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

簡単ではございますが、就任のごあいさつとさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

○議長 (松野清貴君)

議員各位のご協力によりまして、監査委員が選任されました。

ご協力ありがとうございました。

暫時休憩といたします。

休憩 午後 1時43分

---

再開 午後 1時44分

○副議長 (高尾貫君)

再開します。

先ほど、松野清貴君から議長の辞職願が提出されております。

議長辞職の件を日程に追加し、追加日程第1とし、議題とすることにご異議ございませんか。

(異議なし。の声)

異議なしと認めます。

したがって、議長辞職の件を日程に追加し、追加日程第1として議題とすることに決定しました。

---

○副議長 (高尾貫君)

追加日程第1 議長辞職の件を議題とします。

地方自治法第117条の規定により、松野清貴君の退場を求めます。

( 退 場 )

議会事務局長に辞職願を朗読させます。

○議会事務局長 (石井よしみ君)

それでは、朗読させていただきます。

令和6年5月31日

峡南医療センター企業団議会副議長 高尾貫殿

峡南医療センター企業団議会議長 松野清貴

辞職願

このたび一身上の都合により、議長を辞職したいので許可されるようお願い出ます。  
以上です。

○副議長（高尾貫君）

お諮りします。

松野清貴君の議長の辞職を許可することにご異議ありませんか。

（異議なし。の声）

異議なしと認めます。

したがって、松野清貴君の議長の辞職を許可することに決定しました。

松野清貴君の入場を求めます。

（ 入 場 ）

松野清貴君から議長退任のあいさつをしたい旨の申し出がありますので、これを許可します。

松野清貴君。

○5番議員（松野清貴君）

議長退任にあたり、一言ごあいさつを申し上げます。

令和4年5月の臨時会において、議員各位の温かいご支援により推挙いただき、議長の職に就かせていただきました。

この間、微力ではありましたが、峡南医療センター企業団の健全運営、ならびに円滑な議会運営に精進してきたつもりであります。

これまで幾多の難題、課題はありましたが、議員各位、執行部各位のご支援・ご協力をいただき中、大過なくその職責を果たすことができたと思っております。改めて心からお礼を申し上げます。

今後は、議長という大役は降りるわけではありますが、この経験を生かし、企業団議員として気持ちを緩めることなく務めてまいる所存であります。

これからの企業団議会の更なる発展を祈念するとともに、私に対しましても変わらぬご指導を賜りますようお願いを申し上げ、議長退任のあいさつとさせていただきます。

大変ありがとうございました。

○副議長（高尾貫君）

お疲れさまでした。ありがとうございました。

ただいま議長が不在となりました。

お諮りします。

議長の選挙を日程に追加し、追加日程第2として、日程の順序を変更し、直ちに選挙を行いたいと思います。

ご異議ありませんか。

（異議なし。の声）

異議なしと認めます。

したがって議長の選挙を日程に追加し、追加日程第2として、議長の選挙を行うことに決定いたしました。

---

○副議長（高尾貫君）

追加日程第2 議長の選挙を行います。

お諮りします。

選挙の方法については、地方自治法第118条第2項の規定によって、指名推選にしたいと思いをします。

ご異議ありませんか。

(異議なし。の声)

異議なしと認めます。

したがって、選挙の方法は指名推選で行うことに決定いたしました。

お諮りします。

指名方法につきましては、議長が指名することにしたいと思いをしますが、これにご異議ありませんか。

(異議なし。の声)

異議なしと認めます。

したがって、議長が指名することに決定しました。

議長に、鮫田洋平君を指名することにしたいと思いをします。

お諮りします。

ただいま、議長が指名した鮫田洋平君を議長の当選人と定めることにご異議ありませんか。

(異議なし。の声)

異議なしと認めます。

したがって、ただいま指名した鮫田洋平君が議長に当選されました。

ただいま、議長に当選されました鮫田洋平君が議長におられますので、本席から会議規則第32条第2項の規定により告知いたします。

鮫田洋平君、議長当選承諾のあいさつをお願いいたします。

○議長 (鮫田洋平君)

それでは、議長就任にあたり、一言ごあいさつを申し上げます。

ただいま、議長にご指名をいただき、議員各位より選任をしていただきました。身に余る光栄であり、その職責の重さに身の引き締まる思いであります。

まず、これまで議長を務めてこられました松野議長のご苦勞とご尽力に対し、深く敬意を表したいと思いをします。お疲れさまでした。

さて、峡南医療センター企業団も11年目を迎えました。企業団を取り巻く環境は、依然として厳しい状況にあります。峡南医療センター内の2つの病院と2つの介護老人保健施設が有機的に連携し、効率的な病院運営に努め、経営の健全化に向けた更なる努力が必要だと考えております。

私も議長という大役を任された以上、研鑽を重ねる中、峡南医療センターが地域住民に期待される病院運営ができますよう、企業団議会としての使命に一生懸命努力してまいりたいと思っております。

何とぞ皆さま方のご支援・ご協力をお願い申し上げまして、議長承諾のあいさつとさせていただきます。よろしくをお願いいたします。

○副議長 (高尾貫君)

それでは、ここで議長を交代いたします。

鮫田洋平議長、議長席をお願いいたします。

---

○議長（鮫田洋平君）

日程第6 議会運営委員の選任についてを議題とします。

委員名簿配付のため、暫時休憩します。

休憩 午後 1時53分

---

再開 午後 1時54分

○議長（鮫田洋平君）

休憩を解いて、再開します。

議会運営委員の選任につきましては、委員会条例第5条第1項より議長が会議に諮って指名することとあります。

よって、お手元に配付しました名簿のとおり、指名したいと思います。

これにご異議ありませんか。

（異議なし。の声）

異議なしと認めます。

したがって、議会運営委員は、指名のとおり選任することに決定しました。

それでは、選任されました委員による議会運営委員会において、委員会条例第6条第2項の規定により、正副委員長の互選をお願いします。

ここで、暫時休憩します。

休憩 午後 1時55分

---

再開 午後 1時57分

○議長（鮫田洋平君）

休憩を解いて、再開します。

先ほど配付いたしました名簿に誤りがありましたので、訂正をお願いいたします。

議席番号1の丹澤孝君を議席番号2に訂正をお願いいたします。

申し訳ありませんでした。

休憩中、委員会を開き、正副委員長の互選を行いましたので、議長から報告します。

議会運営委員会委員長に丹澤孝君、副委員長に青柳光仁君が互選されました。

以上で、本日の日程は全部終了しました。

よって、令和6年第1回峡南医療センター企業団議会臨時会を閉会いたします。

皆さまのご協力に感謝申し上げます。大変ご苦労さまでした。

本日は、これにて閉会いたします。

○経営管理局（久保真人君）

閉会にあたりまして、互礼を行いたいと思います。

ご起立ください。

相互に礼。

閉会 午後 1時58分

この会議の経過を記載して、その内容が相違ないことを証するためにここに署名する。

令和 年 月 日

峽南医療センター企業団議会議長

会議録署名議員

会議録署名議員